



2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月6日

上場会社名 株式会社THEグローバル社 上場取引所 東
コード番号 3271 URL <https://www.the-g.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）岡田 圭司
問合せ先責任者 （役職名）経営企画部長 （氏名）岡田 一男 TEL 03-3345-6111
半期報告書提出予定日 2026年2月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 中間純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年6月期中間期 | 11,854 | △49.3 | 1,219 | △38.5 | 723 | △57.9 | 727 | △49.3 |
| 2025年6月期中間期 | 23,400 | 38.5 | 1,981 | 33.0 | 1,719 | 41.4 | 1,435 | 57.7 |

（注）包括利益 2026年6月期中間期 728百万円（△49.3％） 2025年6月期中間期 1,435百万円（57.2％）

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|-------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年6月期中間期 | 25.70 | — |
| 2025年6月期中間期 | 50.73 | — |

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2026年6月期中間期 | 46,792 | 10,449 | 22.3 | 369.16 |
| 2025年6月期 | 40,471 | 10,853 | 26.8 | 383.43 |

（参考）自己資本 2026年6月期中間期 10,449百万円 2025年6月期 10,853百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年6月期 | — | 0.00 | — | 40.00 | 40.00 |
| 2026年6月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 2026年6月期（予想） | — | — | — | 33.00 | 33.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|---------------------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 円 銭 |
| 通期 | 51,426 | △16.7 | 4,538 | △16.2 | 3,505 | △24.3 | 3,042 | △17.4 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

| | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 2026年6月期中間期 | 28,306,000株 | 2025年6月期 | 28,306,000株 |
| 2026年6月期中間期 | 76株 | 2025年6月期 | 76株 |
| 2026年6月期中間期 | 28,305,924株 | 2025年6月期中間期 | 28,305,924株 |

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(金額の表示単位の変更について)

当社の中間連結財務諸表に掲記される科目、その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、当中間連結会計期間より百万円単位で記載することに変更しております。

なお、比較を容易にするため、前連結会計年度及び前中間連結会計期間についても百万円単位で表示しております。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 | 6 |
| 中間連結損益計算書 | 6 |
| 中間連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (セグメント情報等の注記) | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 12 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

分譲マンション事業におきましては、「ウィルローズ篠崎」において2戸の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高116百万円（前年同期比98.6%減）、営業損失277百万円（前年同期は営業利益1,265百万円）となりました。

収益物件事業におきましては、「十条プロジェクト」、「大鳥居プロジェクト」、「両国プロジェクト」等11物件の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高11,141百万円（前年同期比23.4%減）、営業利益2,041百万円（前年同期比52.1%増）となりました。

販売代理事業におきましては、グループ会社開発及び他社開発物件の販売代理を行い、地域別の引渡実績は、東京都区部19物件36戸、東京都下2物件2戸、埼玉県2物件3戸、千葉県3物件5戸、合計26物件46戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高76百万円（前年同期比85.2%減）、営業損失145百万円（前年同期は営業利益190百万円）となりました。

建物管理事業におきましては、2025年12月31日現在のマンション管理戸数は4,209戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高268百万円（前年同期比1.7%増）、営業損失1百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

その他といたしましては、ホテル事業等による収入であります。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高255百万円（前年同期比5.8%減）、営業損失28百万円（前年同期は営業損失97百万円）となりました。

なお、当中間連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、「ホテル事業」については量的な重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの業績は、売上高11,854百万円（前年同期比49.3%減）、営業利益1,219百万円（前年同期比38.5%減）、経常利益723百万円（前年同期比57.9%減）、親会社株主に帰属する中間純利益727百万円（前年同期比49.3%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ6,321百万円増加し46,792百万円となりました。

負債については前連結会計年度末から6,725百万円増加し36,343百万円となりました。

また、純資産については前連結会計年度末から403百万円減少し10,449百万円となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は以下のとおりであります。

資産の主な変動要因については、事業用地の仕入れにより仕掛販売用不動産が7,578百万円増加したことによるものであります。

負債の主な変動要因については、有利子負債が8,062百万円増加、買掛金が1,301百万円減少したことによるものであります。

また、純資産の主な変動要因としては、利益剰余金が404百万円減少したことによるものであります。

＜キャッシュ・フローの状況＞

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,300百万円減少し9,397百万円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益704百万円、棚卸資産の増加額7,932百万円、仕入債務の減少額1,616百万円を主要因として、8,982百万円の支出（前年同期は7,133百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出31百万円、差入保証金の回収による収入65百万円、差入保証金の差入による支出18百万円を主要因として、12百万円の収入（前年同期は120百万円の収入）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増額3,624百万円、長期借入れによる収入8,952百万円、長期借入金の返済による支出4,757百万円、配当金の支払額1,130百万円を主要因として、6,669百万円の収入（前年同期は5,515百万円の支出）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年8月8日に公表しました通期予想と変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2025年6月30日) | 当中間連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,761 | 9,463 |
| 売掛金 | 102 | 55 |
| 販売用不動産 | 1,020 | 1,365 |
| 仕掛販売用不動産 | 26,171 | 33,750 |
| 前払費用 | 250 | 411 |
| その他 | 320 | 758 |
| 流動資産合計 | 39,627 | 45,805 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 313 | 339 |
| 無形固定資産 | 12 | 11 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13 | 14 |
| 長期貸付金 | 338 | 323 |
| 繰延税金資産 | — | 176 |
| その他 | 544 | 482 |
| 貸倒引当金 | △377 | △361 |
| 投資その他の資産合計 | 518 | 635 |
| 固定資産合計 | 843 | 987 |
| 資産合計 | 40,471 | 46,792 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1,555 | 253 |
| 短期借入金 | 5,019 | 8,643 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 10,408 | 12,160 |
| 1年内償還予定の社債 | 1,532 | 1,532 |
| 未払金 | 521 | 493 |
| 未払法人税等 | 403 | 306 |
| 未払消費税等 | 308 | 11 |
| 前受金 | 284 | 994 |
| 賞与引当金 | 13 | 11 |
| 賃借契約損失引当金 | 4 | — |
| その他 | 348 | 119 |
| 流動負債合計 | 20,400 | 24,526 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 36 | 20 |
| 長期借入金 | 8,970 | 11,648 |
| 繰延税金負債 | 89 | — |
| その他 | 121 | 147 |
| 固定負債合計 | 9,217 | 11,816 |
| 負債合計 | 29,617 | 36,343 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (2025年6月30日) | 当中間連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,924 | 1,924 |
| 資本剰余金 | 2,870 | 2,870 |
| 利益剰余金 | 6,224 | 5,820 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 11,019 | 10,615 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1 | 2 |
| 為替換算調整勘定 | △168 | △168 |
| その他の包括利益累計額合計 | △166 | △165 |
| 非支配株主持分 | 0 | 0 |
| 純資産合計 | 10,853 | 10,449 |
| 負債純資産合計 | 40,471 | 46,792 |

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 23,400 | 11,854 |
| 売上原価 | 19,462 | 9,215 |
| 売上総利益 | 3,938 | 2,639 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,956 | 1,420 |
| 営業利益 | 1,981 | 1,219 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 0 | 7 |
| 受取手数料 | 161 | 10 |
| 解約精算金 | — | 0 |
| 受取地代家賃 | 4 | 4 |
| 貸倒引当金戻入額 | 0 | 0 |
| その他 | 12 | 9 |
| 営業外収益合計 | 179 | 32 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 325 | 292 |
| 支払手数料 | 109 | 235 |
| その他 | 6 | 0 |
| 営業外費用合計 | 441 | 527 |
| 経常利益 | 1,719 | 723 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 1 |
| 特別利益合計 | 0 | 1 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | — | 5 |
| ゴルフ会員権評価損 | — | 15 |
| 特別損失合計 | — | 20 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,719 | 704 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 226 | 243 |
| 法人税等調整額 | 57 | △266 |
| 法人税等合計 | 283 | △23 |
| 中間純利益 | 1,435 | 727 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 1,435 | 727 |

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間 （自 2024年7月1日 至 2024年12月31日） | 当中間連結会計期間 （自 2025年7月1日 至 2025年12月31日） |
|----------------|---|---|
| 中間純利益 | 1,435 | 727 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △0 | 0 |
| 為替換算調整勘定 | △0 | △0 |
| その他の包括利益合計 | △0 | 0 |
| 中間包括利益 | 1,435 | 728 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 1,435 | 728 |

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日) |
|----------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,719 | 704 |
| 減価償却費 | 9 | 38 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △0 | △0 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 0 | △2 |
| 受取利息及び受取配当金 | △0 | △7 |
| 支払利息 | 325 | 292 |
| 為替差損益 (△は益) | 0 | 0 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △0 | 4 |
| 賃借契約損失引当金の増減額 (△は減少) | — | △4 |
| ゴルフ会員権評価損 | — | 15 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △2 | 47 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 6,867 | △7,932 |
| 前払費用の増減額 (△は増加) | 357 | △169 |
| 長期前払費用の増減額 (△は増加) | 4 | — |
| 未収消費税等の増減額 (△は増加) | △17 | △184 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △1,274 | △1,616 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | △34 | △39 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | 116 | △296 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △130 | △143 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | △1,017 | 710 |
| 預り金の増減額 (△は減少) | △167 | △111 |
| その他 | 556 | 229 |
| 小計 | 7,311 | △8,466 |
| 利息及び配当金の受取額 | 0 | 7 |
| 利息の支払額 | △325 | △265 |
| 消費税等の還付額 | 222 | 61 |
| 法人税等の還付額 | 263 | 10 |
| 法人税等の支払額 | △339 | △330 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 7,133 | △8,982 |

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日) | 当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日) |
|----------------------|---|---|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △3 | △3 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2 | 1 |
| 有形及び無形固定資産の取得による支出 | △3 | △31 |
| 出資金の払込による支出 | △1 | △0 |
| 差入保証金の回収による収入 | 53 | 65 |
| 差入保証金の差入による支出 | △73 | △18 |
| 保険積立金の積立による支出 | △1 | △1 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △500 | — |
| 投資有価証券の払戻による収入 | 647 | — |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 120 | 12 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △6,687 | 3,624 |
| 長期借入れによる収入 | 9,045 | 8,952 |
| 長期借入金の返済による支出 | △7,017 | △4,757 |
| 社債の償還による支出 | △36 | △16 |
| リース債務の返済による支出 | △3 | △2 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 3 | — |
| 配当金の支払額 | △819 | △1,130 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △5,515 | 6,669 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △0 | △0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,737 | △2,300 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,438 | 11,698 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 6,175 | 9,397 |

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

| | 報告セグメント | | | | |
|-----------------------|---------------|--------|--------|--------|--------|
| | 分譲マンション 事業 | 収益物件事業 | 販売代理事業 | 建物管理事業 | 計 |
| 売上高 | | | | | |
| 一時点で移転される財及びサービス | 8,182 | 8,920 | 146 | — | 17,249 |
| 一定の期間にわたり移転される財及びサービス | — | 13 | — | 263 | 277 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 8,182 | 8,933 | 146 | 263 | 17,526 |
| その他の収益(注) 4 | — | 5,602 | — | — | 5,602 |
| 外部顧客への売上高 | 8,182 | 14,536 | 146 | 263 | 23,129 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 367 | — | 367 |
| 計 | 8,182 | 14,536 | 513 | 263 | 23,496 |
| セグメント利益又は損失(△) | 1,265 | 1,342 | 190 | 2 | 2,800 |

(単位：百万円)

| | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|--------------|--------|--------------|-------------------------------|
| 売上高 | | | | |
| 一時点で移転される財及びサービス | 263 | 17,512 | — | 17,512 |
| 一定の期間にわたり移転される財及びサービス | — | 277 | — | 277 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 263 | 17,789 | — | 17,789 |
| その他の収益(注) 4 | 7 | 5,610 | — | 5,610 |
| 外部顧客への売上高 | 270 | 23,400 | — | 23,400 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 0 | 367 | △367 | — |
| 計 | 270 | 23,767 | △367 | 23,400 |
| セグメント利益又は損失(△) | △97 | 2,702 | △721 | 1,981 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△721百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△353百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他の収益」には、「リース取引に関する会計基準(企業会計基準第13号 2007年3月30日)」に基づく賃貸収入及び「特別目的会社を活用した不動産の流動化に係る譲渡人の会計処理に関する実務指針(企業会計基準委員会 移管指針第10号 2024年7月1日)」に基づく不動産(不動産信託受益権を含む)の売却収入等が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

| | 報告セグメント | | | | |
|---------------------------|---------------|--------|--------|--------|--------|
| | 分譲マンション 事業 | 収益物件事業 | 販売代理事業 | 建物管理事業 | 計 |
| 売上高 | | | | | |
| 一時点で移転される財及びサービス | 116 | 9,693 | 73 | — | 9,882 |
| 一定の期間にわたり移転される財 及びサービス | — | 13 | — | 268 | 281 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 116 | 9,706 | 73 | 268 | 10,164 |
| その他の収益(注) 4 | — | 1,435 | — | — | 1,435 |
| 外部顧客への売上高 | 116 | 11,141 | 73 | 268 | 11,599 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | 3 | — | 3 |
| 計 | 116 | 11,141 | 76 | 268 | 11,602 |
| セグメント利益又は損失(△) | △277 | 2,041 | △145 | △1 | 1,618 |

(単位：百万円)

| | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|--------------|--------|--------------|-------------------------------|
| 売上高 | | | | |
| 一時点で移転される財及びサービス | 247 | 10,129 | — | 10,129 |
| 一定の期間にわたり移転される財 及びサービス | — | 281 | — | 281 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 247 | 10,411 | — | 10,411 |
| その他の収益(注) 4 | 7 | 1,442 | — | 1,442 |
| 外部顧客への売上高 | 255 | 11,854 | — | 11,854 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | 3 | △3 | — |
| 計 | 255 | 11,857 | △3 | 11,854 |
| セグメント利益又は損失(△) | △28 | 1,589 | △370 | 1,219 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△370百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△367百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他の収益」には、「リース取引に関する会計基準(企業会計基準第13号 2007年3月30日)」に基づく賃貸収入及び「特別目的会社を活用した不動産の流動化に係る譲渡人の会計処理に関する実務指針(企業会計基準委員会 移管指針第10号 2024年7月1日)」に基づく不動産(不動産信託受益権を含む)の売却収入等が含まれております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、以下のとおり報告セグメントの情報を変更しております。

（報告セグメント区分の変更）

「ホテル事業」については量的な重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

（報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更）

各セグメントの業績をより適切に管理するため、全社費用の配賦基準を見直し、報告セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法及び測定方法により作成したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。